

猫を家の中で
飼う家庭が
多くなって

ハンターが
いなくなった
からか

猫は人と
野のものとの
境界が
住みかで
あったからな



おう
本日の夕飯は
総菜を買おうかね

やあ...
この家は
境い目に
あるなあ

ばあさんは
たくましい
じじいは
よう住まん



いっはい
いっはい
買ったな

ええら

大ツグ
大ツグ
びね



おや
この道では
なかったのか
ぼつんとあった
んだが...

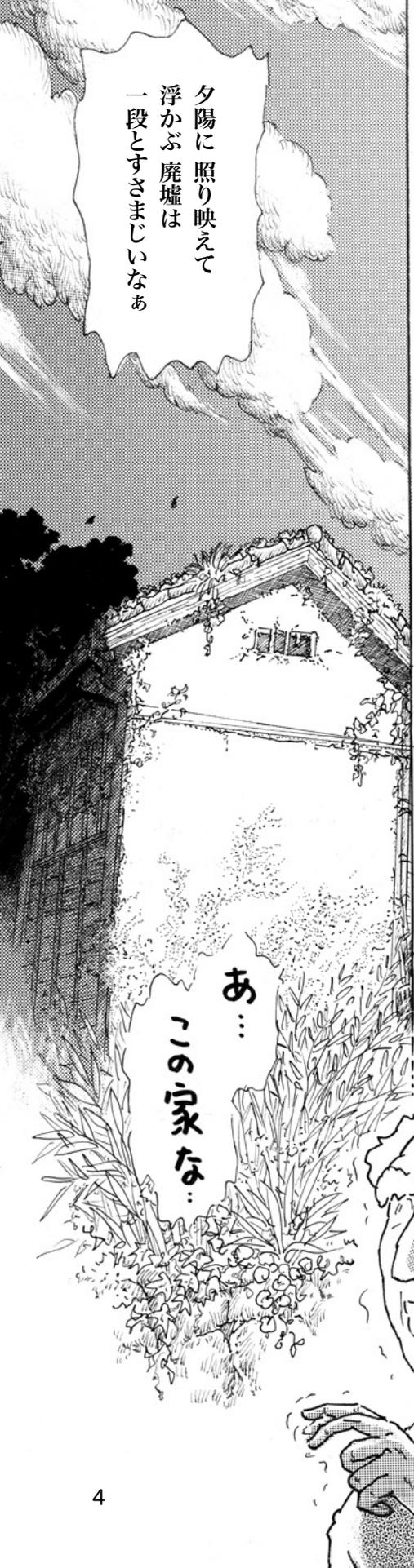
それとも
閉店して
しまったのか?
うす味で
美味かった
んだが...



あ...
あれまあ、
なんと...
この家も
無人と
なったのか!?



夕陽に照り映えて
浮かぶ廃墟は
一段とすさまじいなあ



あ...
この家な...



へえ、船の家ですかあ
なるほど
そんな風
ですね

わしは
ぐのこちようの
出現に
ほおっとしていた
良い道連れが
できた



すみません
後ろから...
驚かせて
しまいました...

あついや
なに...



船の家と
呼んでおったんだ...

ひとり
孤高のうちに
岬から発つ
船のように
見えたらかな

幽霊船になって
しまったなあ...



そらふね?
日本の神話
のかね?



あ...
あの家
宙船かも
しれませんね!

わしの歩調に
合わせて
ゆっくりと歩いて
くれておるが
それでも
角ばった
歩き方
じゃなあ



やあ...
やれ、なんだ
ぐのこちよう
じゃあないか



こんばんわ



初夏とはいえ
暗くなると
冷えるな
...

いえ
中島みゆきの
歌なんです
あつ TOKIO
のも これまた
いいんですが

ぼろ船が
一艘だけ
空に舞い
上がるんです

あの世に
かね？



あつ
いえ
なんだろう
そうで
なくて
多分
自由と
冒険に
飛びたつ
んです
信じて
あきらめ
なかつたん
です



わしには
ようわからんかったが
涙ぐむほど
良い曲なんじゃろつ

今度
聴かせて
もらおうか

あつとこれ
じゃなくて

ガラケーの方に
入っていて

まだ 移して
ないので…

また
ぜひ…

そうかの



オナガが ねぐらに
帰ってゆくなあ
大きな菱形じゃ

じゃ
次回に
おう！



おんぼろ船が
空を飛ぶのか
なにか 楽しそつ
じゃあないか

さしずめ
わしは 笹舟と
いったところか

風で ふああと
浮き上がったとしても

どこかに
消えてしまひ
そつじゃな

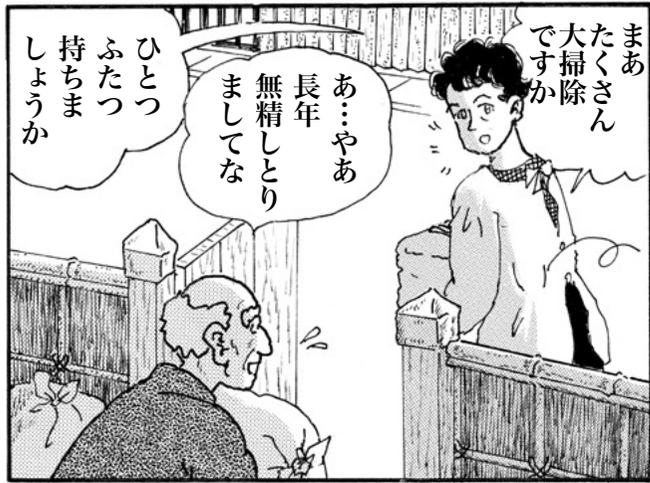
まあ
それも
良からう





すみません
おじやまして
姪っ子が
もらって来たん
ですが、ペットの
飼えない
マンションだから

おや！
そうですかね
タビ子に
ついて来た
ノラだと
思っとった



ひとつ
ふたつ
持ちま
しょうか

あ…やあ
長年
無精しとり
ましてな

まあ
たくさん
大掃除
ですか



そうか
瘦せ猫め
素性が
わかったぞ



うちに
連れて
来ちゃったの
まだ
なじめず
うろついて
いて…

いやいや
うちはいつこうに
かまいませんよ



お向かいさんは
一見、楚々として
おるが
さすが
スポーツウーマン
怪力じゃな！

あ…
あら!?



あ…
あれ
うちのです…



ああ
あれか
この
ところ
現れる
ように
なつてな

わしは
いの一
番で
ゴミを出した

本日は
資源ゴミの
日じゃ！

空き家に棲むふしぎな猫
その2 おわり